

愛ことば

～安倉中愛 友よ～

宝塚市立安倉中学校
校長だより
2025(令和 7)年
7月18日(金)
第8号
1学期おつかれさまでした。

第5回安倉中愛句大会(全校の部) ～全校集会で伝えたかったこと～

昨年の12月に「三月の甘納豆のうふふふふ」や「たんぽぽのぽぽのあたりが火事ですよ」などの俳句で有名な坪内稔典先生を安倉中学校にお招きして「第1回安倉中愛句大会(3年の部)」を開催いたしました。これをきっかけに安倉中学校全体でもねんてん先生の、ことばを紡ぎながらことばで遊ぶ感覚を広げていき、ことばを大切に、ひとを大切に、安倉中学校の皆が居心地のいい学校にしていければという取組を進めています。昨年度は、有志の部も含めて第4回を数えました。

そして、今回、7月2日の全校集会でいきなり開催させてもらった5分間で一斉に俳句(愛句)を作った「第5回安倉中愛句大会(全校の部)」でした。

ねんてん先生のおっしゃる「俳句は、自由に勝手に読んで楽しむ。」という感覚を更に大切にするために、安倉中学校では、俳句(HAIKU)をもっと親しみやすく型にはまらずに自由に作っていくために「H」を取って「AIKU」とし、これまで皆で大切にしてきた「安倉中愛」と合体させた「安倉中愛句」として自由な感覚のことば紡ぎでのことば遊びをしていくこととしました。

今回、5分間で1句作るというとても困難なミッションでしたので、なかなかことば遊びを楽しむ余裕もなかったかもしれません。それでも、3年生の中には、さっそく作った俳句を同じフロアの放送室までやってきて全校生に披露してくれる強者もいました。生徒会の人達も披露してくれていました。ただ、約1名?全校生に披露をしたくて、ダッシュする人がいたようですが、放送室の場所を間違えてどこか遠くへ行ってしまいました。彼はいったいどこへ行ってしまったんでしょうか?もしかして今でも走り続けているのでしょうか?(笑)

それでも、全校の皆さんが自分の個性を大切にした力作を投句してくれました。皆さんの底知れぬ力を感じています。今回、全校の皆さんに作ってもらった句を私の勝手な感覚で「安倉中愛句賞」を決定しました。今回の『愛ことば』では、それぞれの俳句(愛句)を味わいながら紹介させていただきます。

《お題》(全学年共有)

◎「夏休み」「部活動」「風」「祭り」です。

1年生の部

安倉中愛句最優秀賞(1年生の部)

休みあけ体操ずわりひさしぶり

季語はないけど「休み

あけ」が夏の終わりですね。長い休み明けの全校集会で感じるぎこちなさがリアル。多くの「ひさしぶり」からあえて「体操ずわり」を選んだことで作者のこれから頑張ろうという引き締まった気持ちが伝わる秀句。2学期始業式はエアコン付きの体育館での「体操ずわり」です。

安倉中愛句優秀賞(1年生の部)

部活動がんばるぼくちゃんらりるれろ

「らりるれろ」

という音の響きがユーモラスで、部活を頑張る「ぼくちゃん」の純粹さを感じさせます。言葉遊びのような軽さが楽しく、読んでいると自然と笑顔になる一句です。

あの子との言葉をかわす昼休み

昼休みの穏やかな

一瞬が青春のひとコマを描いています。何気ない日常の中にある大切な瞬間を感じます。淡々とした表現の中に温かさがあり、心がほっこりします。おじさんの的にはあの子と作者の関係が気になるところです。

夏祭り空一面に火のお花

「火のお花」という表現が花

火を見事に描いています。夏祭りの情景が鮮やかに浮かび上がり、空いっぱいに広がる花火の美しさが伝わりますね。視覚的なイメージが豊かで、夏の夜のワクワク感が詰まった一句です。

青空とゆれるひまわり夏きたな

ひまわりが揺れる様

子が夏の訪れを感じさせます。青空とひまわりの組み合わせが爽やかで、夏の自然の美しさがしっかりと描かれています。「夏きたな」という素朴な言葉が夏への愛を感じて心に響いてくるのがいいなあ。

夏休みさみしくなるよ安倉中

生徒のいない学校は

さみしいものです。この句の「さみしくなる」のは「安倉中」でしょうか?それとも作者自身?夏休みが始まるのは嬉しいけれど、学校が恋しくなる気持ちも伝わってきますね。青春の切なさの詰まった一句。

夏休みおばあちゃんだ文楽だ

おばあちゃんと文楽

という組み合わせが、夏の特別な体験を感じさせます。伝統芸能の文楽を楽しむ姿が、おばあちゃんへの深い愛情をも表現しています。家族との絆や夏の豊かな時間、懐かしさと新鮮さも交差する一句。

朝10時目覚ましを止め夏休み

夏休みのゆっくりし

た朝の雰囲気、目覚ましを止める動作でよく伝わります。普段の忙しい日常とは違う、のんびりした時間を感じさせる一句です。セミの鳴き声も聞こえてきそうな夏の朝。もう少し早起きしては?

風運ぶ笑顔と涙の部活動 この夏の総体では安倉中生の笑顔と涙をたくさん見ました。部活動の喜びと悔しさが風に乗って伝わってくるようです。風が感情を運ぶという表現がいい。青春の熱さと感情の豊かさが詰まった一句で全力を注ぐ姿が目に見えます。

夏休み宿題多すぎ最終日 宿題に追われる夏休みの最後の日の焦りがリアルに伝わります。誰もが経験したことのある状況をユーモラスに詠んでいて、共感を呼ぶ一句です。夏休みの終わりの切なさを感じられます。今年の夏休みこそは余裕をもって！

集会急なはい句とまどう。 急に俳句を求められた場面の戸惑いが面白い。五七五を全く無視した所からもそのとまどいが増幅されています。全校集会の緊張感とユーモアも詰めこんでくれたよう。主催者として全校生の皆さんをとまどわせたことをお詫びいたします。

今回投句してくれたみんなの句（1年生の部）

女バスはねムードメーカー大集合！！
なまぬるいかぜがふいてるなつだなあ
三年生最後の試合部活動
初夏の陽（よう）先ぱいの背に写る勇ましき
青空だいっしゅんで過ぎる青春だ
部活動せいえんひびくがんばって
風
大会で先ぱい達のながすあせ
青い空あつときこそプールだな
夏休み宿題あるのはだるすぎる
チームあい汗と涙で大歓喜
夏休みかがやく海へ行こうよ
部活動目指せ阪神がんばろう
潮が引く夏の砂はま海かおる
部活動きついれんしゅうがんばるぞ
夏休み楽しみなこといっぱいだ
部活動歓喜いっぱい嬉し泣き
部活とは汗と涙のけっしょう
たくさんの思い出できた夏休み
部活動なりひびいてる夏の風
部活動いんたい試合おうえんだ
夏休み課題を忘れて楽しもう
夏休み祭りでけっこう楽しもう
暑い夏冷たいものおいしいね
夏休み朝から部活たいへんだ

部活動総体終わりこげました
宿題をやる日は何故か最終日
総体でうれし涙すてきだな
夏休み部活あるけどたのしむぞ
部活動一年間で強くなる
夏休みプールの水がうつくしい
夏休み宿題たまって終わったわ
さわやかなすずしい風がふきぬける
夏休み空を見上げて青春しす
部活動入ってなくてうらやまし
夏休み部活たくさん楽しみだ
なつやすみぶかつどうをがんばろう
"夏休み勉強するぞ一日だけ
部活動目標たっせい大会で"
部活動初めてだけど楽しいな
初めての新しい友と夏休み
夏休み
夏祭り友だちといく開示だな
がっこうではやしがこけておおわらい
デイス イズ カース オブ テイメントオ！！
なつ休み海であそぼうたのしいよ
夏休み海に入ってリラックス
夏祭りあの子と見る空光ってる
部活動
七夕で願いをこめて楽しもう

夏休みよていたくさん
夏休み楽しみだった海開き
部活動残り1秒まだ勝てる
空の下リンリンひびく夏の風
夏休み平凡な日々にセミの声
部活動四番ピッチャーになりたいな。
夏休み友達とともに青春を！
夏の空光輝く
スイカわりスイカの種を食べちゃった
夏休みニュー友達と仲深め
南風夏の夜中の熱帯夜
部活動練習でもがんばるぞ
夏休み全国大会に行くぜったいに
風ふかぬ学校楽しいでも遠い
あついなか自転車で行くなつまつり
海の声耳をすませば聞こえてくる
宿題を花火の音で忘れたい
夏休みぶかつでどんどん終わってく
なつやすみあそぶよりもしゅくだい
"夏休みみんなでいこうプールや海へ
部活動外も中も暑すぎる"
うまくなるよろこびあじわう部活動
吹奏楽コンクールまであと少し
たっきゅうぶまだはいろいろかなやnder
夏休みしゅくだい多いおわってる
部活動みんなの汗が夏の風
並木道風が薫り夏がくる
ぶかつどうあせをながしてたのしもう
夏休み海は青いな楽しいな
夏季総体かがやくせんぱいカッコイイ
"夏祭りみんなで遊ぶ青春
部活動みんなで行くぞ阪神へ"
夏休みかだい多いしんでしまう
夏の夜下池祭りお金ない
夏休みしゅくだい多すぎきびしいな
夏休み宿題なんか後回し

※書きかけのものもそのまま掲載させていただいています。

夏がくる。山あり海あり休みあり
夏休み暑さがヤバイ部活動
夏休み地ごくの暑さまだ続く
夏休み部活と祭り両立た
お祭りでドンチャンさわぎかれつきた
外野球全国大会さあ行くぞ
夏休み思い出いっぱいつくりたい
夏休み宿題まじでおわらない
スポーツは勝って負けての歓喜となみだ
夏休み潮風薫るあ、海だ
部活動おうえんされてがんばれる
夏休みだんじり祭りのしみだ
部活動さいごの大会がんばって
またこうか毎年残る課題山
夏休み
夏休みテストに向けてがんばるぞ
夏休みおうしょうに行くあのひと
かきこうしゅう頭をつかってくたびれる
部活動みんなで団結ガッツだぜ
部活動汗かきながら楽しもう
早朝に窓から入る夏の風
夏休み自分の宿題なぜのこる
夏祭りやたいに花火夏が来た
体育館ひびきわたる歓喜の声
部活動安倉団結夏のあせ
友達と約束したよ夏祭り
夏祭り
部活動いつもは見れないかっこよさ
風がふく風りんゆらゆらハーモニー
夏休み楽しみだけど宿題が
夏休み友達みんなで夏祭り
夏休み部活の試合たのしみだ
夏休み暑さがつづきダルくなる
夏休み勉強しようほどほどに
毎日安倉中のみんなの汗でいっぱい
部活動チームみんなでがんばるぞ